



■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	無期限(2017年5月26日設定)	
運 用 方 針	当ファンドは、主としてスパークス・アジア厳選投資マザーファンドを通じて、アジア(除く日本)の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	アジア企業(除く日本)の株式またはアジア地域(除く日本)の金融商品取引所に上場している株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当ファンド	① 株式等への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	① 株式等への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ・ 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ・ 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等は、収益分配を行わないこともあります。 ・ 留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

スパークス・新・国際優良 アジア株ファンド

愛称 **アジア厳選投資** 特化型

第9期 運用報告書(全体版)
(決算日 2026年5月25日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、『スパークス・新・国際優良アジア株ファンド』は、このたび、第9期の決算を行いました。
ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス

＜ お問い合わせ先 ＞

リテール・ビジネス・デベロップメント部

電話：03-6711-9200(代表)

受付時間：営業日の9時～17時

ホームページアドレス：<https://www.sparx.co.jp/>

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース・配当込み)		株 式 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
5期(2022年5月25日)	11,622	0	△22.9	1,625.28	△11.5	97.2	544
6期(2023年5月25日)	11,681	0	0.5	1,749.98	7.7	96.3	501
7期(2024年5月27日)	14,176	0	21.4	2,269.14	29.7	96.7	460
8期(2025年5月26日)	14,499	0	2.3	2,315.85	2.1	95.0	434
9期(2026年5月25日)	23,419	0	61.5	3,918.09	69.2	93.6	669

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
- (注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注3) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース・配当込み)」です。
- (注4) MSCI AC Asia ex Japan Indexは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除くアジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia ex Japan Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。

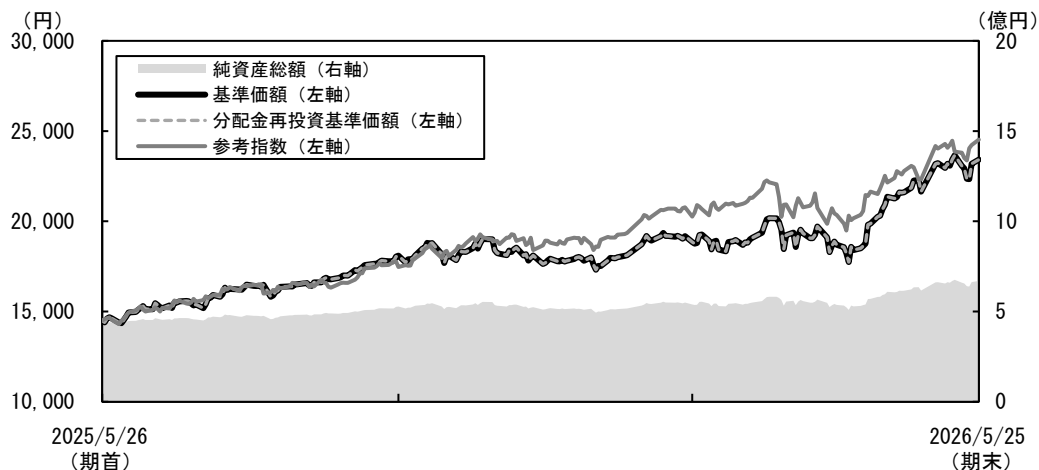
当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース・配当込み)		株 式 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首)	円	%		%	%
2025年 5月26日	14,499	—	2,315.85	—	95.0
5月末	14,614	0.8	2,320.18	0.2	95.2
6月末	15,581	7.5	2,466.50	6.5	94.9
7月末	16,366	12.9	2,637.46	13.9	95.0
8月末	16,781	15.7	2,606.40	12.5	95.9
9月末	17,894	23.4	2,801.05	21.0	92.2
10月末	19,018	31.2	3,053.44	31.8	93.8
11月末	17,925	23.6	3,005.36	29.8	97.8
12月末	18,122	25.0	3,090.57	33.5	93.5
2026年 1月末	19,262	32.9	3,303.01	42.6	97.5
2月末	20,170	39.1	3,539.71	52.8	94.4
3月末	18,225	25.7	3,112.64	34.4	95.9
4月末	22,287	53.7	3,565.79	54.0	93.6
(期 末)					
2026年 5月25日	23,419	61.5	3,918.09	69.2	93.6

- (注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
- (注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■ 運用経過

1) 基準価額等の推移 (2025年5月27日～2026年5月25日)



第9期首 : 14,499 円

第9期末 : 23,419 円(既払分配金0円)

騰 落 率 : 61.5 % (分配金再投資ベース)

※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース・配当込み)」です。

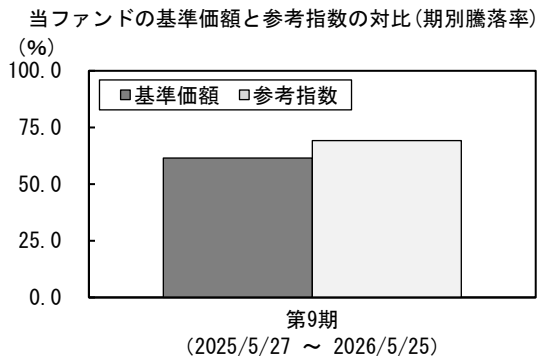
※ 参考指数は期首(2025年5月26日)の基準価額に合わせて指数化しております。

2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、スパークス・アジア厳選投資マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)への投資を通じて、アジアの優良企業へ厳選投資を行いました。韓国、台湾市場の主にテクノロジー関連銘柄が大幅に上昇したことが基準価額のプラスの要因となりました。一方、ASEAN市場と中国市場の下落が基準価額のマイナスの要因となりました。

3) ベンチマークとの差異

- ※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。
右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ※ 参考指数は、「MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース・配当込み)」です。



(注) 基準価額の騰落率は、分配金込みです。

■ 投資環境

当期のアジア株式市場は、極めて堅調に推移しました。とりわけ上昇幅が大きかったのは韓国市場と台湾市場で、AI(人工知能)技術に対する投資の持続性について市場の信頼感が高まったことにより、半導体サプライチェーンが大きな恩恵を受けました。

一方、中国市場、インド市場、ASEAN市場は比較的軟調に推移しました。

中国市場はセクターによってパフォーマンスの差が大きく、AI関連の半導体や電子機器のサプライチェーンはきわめて好調でした。他方で、当ファンドの参考指数を構成する上位銘柄は主にインターネット関連の大手企業であり、AIによる事業環境の変化の影響で収益が大きく悪化するリスクに直面しているため、株価に下方圧力がかかりました。

インド市場とASEAN市場はAIの世界的動向と関連性が低いことから、その恩恵を受けられませんでした。加えて、中東紛争によるエネルギー価格の高騰により、大きな悪影響を受けました。

■ ポートフォリオ

<スパークス・新・国際優良アジア株ファンド>

当ファンドは、マザーファンドを通じて、アジア(除く日本)の優良企業への厳選投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行うことを基本としました。マザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。アジア経済の成長から恩恵を受けるアジア(除く日本)の優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

<スパークス・アジア厳選投資マザーファンド>

アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

(主なプラス要因)

当期のパフォーマンスにプラスに寄与した主な銘柄は、Samsung Electronics Co., Ltd.(韓国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器)、SK Square Co., Ltd.(韓国／資本財)などです。

Samsung Electronics Co., Ltd.は、半導体の世界的リーダーで、SK hynix社(韓国)、Micron Technology社(米国)と並ぶDRAM型メモリ大手3社のうちの1社です。AIの普及に伴い、データ処理量と帯域幅の拡大が急務となっていることから、DRAM型メモリはAI技術において重要な要素となり、高帯域幅メモリ(HBM)の需要拡大要因となっています。HBMは製造工程においてより多くのウェハを要するため、その進化は需要を押し上げるだけでなく、DRAM供給の抑制要因にもなります。そのため、メモリ市場は深刻な品不足により、メモリ価格が大きく上昇していることでSamsung Electronics Co., Ltd.の利益も急拡大しています。

SK Square Co., Ltd.は、SK hynix社の持ち株会社で株式の約20%を保有しています。SK hynix社は現在HBM分野のリーダーであり、Samsung Electronics Co., Ltd.と同じトレンドの恩恵を受けています。同社の株価が上昇するとSK Square Co., Ltd.もその恩恵を受けることとなりますが、SK Square Co., Ltd.の株式はSK hynix社の株価に対して、割安な水準で取引されています。経営陣が株主還元の改善を通じてこの問題に取り組んでいることから、その差は縮小し始めています。

(主なマイナス要因)

当期のパフォーマンスにマイナスに影響した主な銘柄は、Grab Holdings Limited(シンガポール／運輸)、BYD Company Limited(中国／自動車・自動車部品)などです。

Grab Holdings Limitedは、東南アジアにおける配車・フードデリバリー分野のリーダーです。業績の動向にほぼ変化はありませんが、自動運転が配車プラットフォームに与える影響、インドネシア政府のデリバリー・配車プラットフォーム政策に関する先行き不透明感の高まりなどが、新たな懸念材料となっています。株価の下落要因はこうした先行き不透明感にあることから、短期的には影響を受ける可能性があり、当ファンドは同銘柄を全売却しています。

BYD Company Limitedは、電気自動車分野における世界的リーダーです。中国経済の低迷が続いているため、自動車販売は低調です。中国国内でも競争が激化していることから、当ファンドは同銘柄を全売却しています。

■ 今後の運用方針

＜スパークス・新・国際優良アジア株ファンド＞

マザーファンドを通じて、アジアの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

＜スパークス・アジア厳選投資マザーファンド＞

当ファンドの目標は、主として成長性が高く、割安なバリュエーションで取引されている優良企業群の保有を通じて、魅力的な長期リスク調整後リターンを上げることにあります。

また投資の好機というのは稀にしか到来しないものであることから、到来した場合に備えてポートフォリオの規模を大きめに保っておく方針で、そうした手法を採用することで、中長期的に市場をアウトパフォームできると考えています。

当ファンドは優良銘柄の長期保有を基本スタンスとしています。

ただし、以下の事由が発生した場合には、銘柄の入れ替えを行う方針です。

- ・ 既存保有銘柄が実態価値を大幅に上回って値上がりした場合
- ・ 既存保有銘柄のビジネスが構造的な価値毀損に見舞われた場合
- ・ 当初見積もった企業の実態価値の評価が誤っていると判断された場合、また当該企業が明確に説明できず、当ファンドの側でも明確に理解できない重大なリスク要因が存在する場合も、リスク軽減措置として売却を行う予定
- ・ より魅力的な新規銘柄を発掘した場合

当ファンドは今後も外部環境の変化に関わりなく成長を続けることができる可能性の高い企業を中心に、ポートフォリオを運用してまいります。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案して見送らせていただきました。留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針および今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

〔 分配原資の内訳 〕

(単位：円 1万口当たり・税込み)

項 目		第9期 (2025年5月27日～ 2026年5月25日)
当期分配金 (対基準価額比率)		— (— %)
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		13,419

- (注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注2) 該当欄に数値がない場合は「—」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。
- (注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2025年5月27日～2026年5月25日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社)	346円 (178)	1.920% (0.988)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(158)	(0.877)	・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(10)	(0.055)	・ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	200	1.110	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(200)	(1.110)	・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有 価 証 券 取 引 税	123	0.683	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(123)	(0.683)	・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	330	1.831	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(310)	(1.720)	・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.011)	・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(18)	(0.100)	・法定書類等の作成、印刷費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	999	5.544	
期中の平均基準価額は18,020円です。			

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

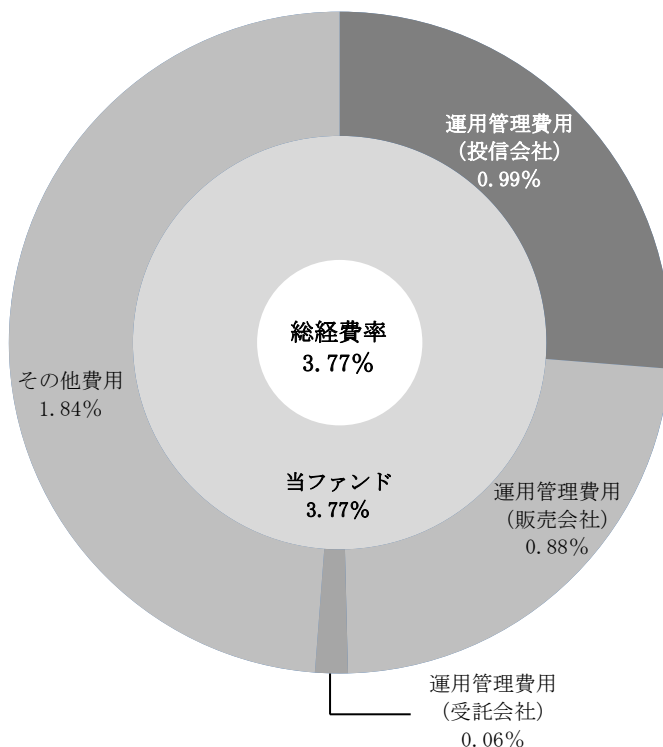
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.77%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2025年5月27日から2026年5月25日まで)

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	千口 31,329	千円 73,868	千口 46,895	千円 108,072

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	3,807,611千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	495,713千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	7.68

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2025年5月27日から2026年5月25日まで)

株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
SK Square Co., Ltd.(韓国)	千株 1.269	千円 60,342	円 47,551	Hanwha Aerospace Co., Ltd.(韓国)	千株 0.598	千円 64,860	円 108,462
AIA Group Limited(香港)	35.8	52,814	1,475	Tencent Holdings Ltd(香港)	6.1	63,173	10,356
Samsung Electronics Co., Ltd.(韓国)	4.4	51,920	11,800	Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H(香港)	76	51,285	674
Contemporary Amperex Technology Co., Ltd. Class A(中国)	6.5	50,820	7,818	Pop Mart International Group Limited(香港)	11.2	48,029	4,288
Hanwha Aerospace Co., Ltd.(韓国)	0.423	49,952	118,091	Alibaba Group Holding Limited(香港)	17	47,858	2,815
KB Financial Group Inc.(韓国)	2.572	43,715	16,996	Futu Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A(アメリカ)	2.31	46,204	20,001
PetroChina Co., Ltd. Class H(香港)	212	43,627	205	LIG Defense&Aerospace(韓国)	0.741	45,912	61,960
GDS Holdings Ltd.(香港)	55.9	42,215	755	Trip.com Group Ltd.(香港)	4.3	43,442	10,102
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.(台湾)	5	39,795	7,959	Sea Limited Sponsored ADR ClassA(アメリカ)	1.958	42,677	21,796
PUM-TECH KOREA CO., LTD.(韓国)	6.049	39,014	6,449	Samsung Electronics Co., Ltd.(韓国)	2.574	41,120	15,975

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年5月27日から2026年5月25日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年5月27日から2026年5月25日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 委託会社による自らが設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2025年5月27日から2026年5月25日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2026年5月25日現在)

親投資信託残高

項 目	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	234,742	219,177	667,876

(注1) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当該マザーファンドの当期末の受益権総口数は、219,177千口です。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2026年5月25日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2026年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
スパークス・アジア厳選投資マザーファンド	667,876	98.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,518	1.3
投 資 信 託 財 産 総 額	676,394	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお5月25日における邦貨換算レートは、1中国元=23.4068円、1香港ドル=20.28円、1インドルピー=1.67円、1韓国ウォン=0.1047円、1新台湾ドル=5.0353円、1アメリカドル=158.91円です。

(注2) スパークス・アジア厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(661,731千円)の投資信託財産総額(719,487千円)に対する比率は92.0%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年5月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	676,394,622 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	6,902,255
スパークス・アジア厳選投資 マザーファンド(評価額)	667,876,194
未 収 入 金	1,616,060
未 収 利 息	113
(B) 負 債	7,233,547
未 払 解 約 金	1,616,060
未 払 信 託 報 酬	5,313,949
そ の 他 未 払 費 用	303,538
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	669,161,075
元 本	285,730,977
次 期 繰 越 損 益 金	383,430,098
(D) 受 益 権 総 口 数	285,730,977 口
1万口当たり基準価額 (C／D)	23,419 円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

① 期首元本額	299,974,793 円
期中追加設定元本額	40,331,664 円
期中一部解約元本額	54,575,480 円

② 分配金の計算過程

項 目		第 9 期
費用控除後の配当等収益額	A	6,745,054円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	224,092,393円
収益調整金額	C	96,768,747円
分配準備積立金額	D	55,823,904円
当ファンドの分配対象収益額 (E=A+B+C+D)	E	383,430,098円
当ファンドの期末残存口数	F	285,730,977口
1万口当たり収益分配対象額 (G=E/F×10,000)	G	13,419.26円
1万口当たり分配金額	H	－円
収益分配金金額 (I=F×H/10,000)	I	－円

■ 損益の状況

当期 (自2025年5月27日 至2026年5月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,878 円
受 取 利 息	9,878
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	251,002,918
売 買 益	268,281,209
売 買 損	△ 17,278,291
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,676,857
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	240,335,939
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	46,325,412
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	96,768,747
(配 当 等 相 当 額)	(51,103,426)
(売 買 損 益 相 当 額)	(45,665,321)
(G) 合 計 (D + E + F)	383,430,098
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	383,430,098
追 加 信 託 差 損 益 金	96,768,747
(配 当 等 相 当 額)	(51,176,087)
(売 買 損 益 相 当 額)	(45,592,660)
分 配 準 備 積 立 金	286,661,351
繰 越 損 益 金	0

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	－円
----------------	----

■ お知らせ

- ・「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。
- ・参考指数の名称をより明確にするため、「MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)」を「MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース・配当込み)」とする表記見直しに伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

<変更適用日：2026年4月1日>

- ※ 当ファンドは特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として 10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては 35%を上限として運用を行います。
- ※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に 10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

< 補足情報 >

■ 組入資産の明細 (2026年5月25日現在)

下記は、スパークス・アジア厳選投資マザーファンド全体(219,177千口)の内容です。

外国株式

銘 柄		期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等		
			株 数	株 数		評 価 額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(中国)		百株	百株	千中国元	千円	資本財	
Contemporary Amperex Technology Co., Ltd. Class A		—	27	1,110	25,984		
小 計	株 数 ・ 金 額	—	27	1,110	25,984		
	銘柄数 < 比率 >	—	1	—	< 3.9% >		
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	エネルギー 資本財 自動車・自動車部品 耐久消費財・アパレル 消費者サービス 一般消費財・サービス流通・小売り 一般消費財・サービス流通・小売り 食品・飲料・タバコ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 銀行 保険 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 メディア・娯楽 メディア・娯楽 メディア・娯楽	
PetroChina Co., Ltd. Class H		—	1,520	1,646	33,384		
Weichai Power Co., Ltd. Class H		—	260	1,069	21,681		
BYD Company Limited Class H		25	—	—	—	自動車・自動車部品	
ANTA Sports Products Ltd.		80	—	—	—		
Trip.com Group Ltd.		15	—	—	—		
Alibaba Group Holding Limited		46	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り 一般消費財・サービス流通・小売り 食品・飲料・タバコ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 銀行 保険 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 メディア・娯楽 メディア・娯楽 メディア・娯楽	
Pop Mart International Group Limited		46	—	—	—		
First Pacific Co. Ltd.		900	—	—	—		
WuXi AppTec Co., Ltd. Class H		—	57	741	15,027	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 銀行 保険 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 メディア・娯楽 メディア・娯楽 メディア・娯楽	
HSBC Holdings Plc		96	108	1,554	31,517		
AIA Group Limited		—	112	963	19,545		
Plover Bay Technologies Ltd.		—	1,130	968	19,639	テクノロジー・ハードウェアおよび機器 メディア・娯楽 メディア・娯楽 メディア・娯楽	
Netease Inc		34	—	—	—		
Tencent Holdings Ltd		33	—	—	—		
Tencent Music Entertainment Group Class A		98	—	—	—	メディア・娯楽 メディア・娯楽 メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,373	3,187	6,942	140,795		
	銘柄数 < 比率 >	10	6	—	< 21.1% >		
(インド)		百株	百株	千インドルピー	千円	消費者サービス 銀行	
Indian Hotels Co. Ltd.		66	—	—	—		
ICICI Bank Limited		53	91	11,520	19,238		
小 計	株 数 ・ 金 額	119	91	11,520	19,238		
	銘柄数 < 比率 >	2	1	—	< 2.9% >		
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	資本財 資本財 資本財 商業・専門サービス 一般消費財・サービス流通・小売り 食品・飲料・タバコ 家庭用品・パーソナル用品 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 銀行	
Hanwha Aerospace Co., Ltd.		1	—	—	—		
SK Square Co., Ltd.		—	4	540,360	56,575		
LIG Defense&Aerospace		2	—	—	—	資本財 商業・専門サービス 一般消費財・サービス流通・小売り 食品・飲料・タバコ 家庭用品・パーソナル用品 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 銀行	
HD Hyundai Marine Solution Co., Ltd.		7	—	—	—		
Shinsegae Co., Ltd		—	2	158,360	16,580		
Samyang Foods Co., Ltd		1	—	—	—	食品・飲料・タバコ 家庭用品・パーソナル用品 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 銀行	
APR Co.,Ltd.		—	4	186,116	19,486		
PharmaResearch Co., Ltd.		1	—	—	—		
Hugel, Inc.		2	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 銀行	
KB Financial Group Inc.		—	9	147,520	15,445		

スパークス・新・国際優良アジア株ファンド 愛称 アジア厳選投資

銘柄		期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額 邦貨換算金額	
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン 千円	テクノロジー・ハードウェアおよび機器 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 半導体・半導体製造装置
Samsung Electro-Mechanics Co., Ltd		—	3	411,380 43,071	
Samsung Electronics Co., Ltd.		—	18	534,105 55,920	
SK hynix Inc.		6	—	— —	
小 計	株 数 ・ 金 額	24	42	1,977,841 207,079	
	銘柄数<比率>	7	6	— <31.0%>	
(フィリピン)		百株	百株	千フィリピンペソ 千円	銀行 電気通信サービス
Bank of the Philippine Islands		340	—	— —	
Converge Information & Communications Technology Solutions Inc		2,722	—	— —	
小 計	株 数 ・ 金 額	3,062	—	— —	
	銘柄数<比率>	2	—	— <—%>	
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポールドル 千円	銀行 不動産管理・開発
DBS Group Holdings Ltd		18	—	— —	
Centurion Corporation Limited		988	—	— —	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,006	—	— —	
	銘柄数<比率>	2	—	— <—%>	
(シンガポール)		百株	百株	千アメリカドル 千円	資本財
Jardine Matheson Holdings Limited		—	9	64 10,188	
小 計	株 数 ・ 金 額	—	9	64 10,188	
	銘柄数<比率>	—	1	— <1.5%>	
(台湾)		百株	百株	千新台幣ドル 千円	テクノロジー・ハードウェアおよび機器 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置
Wiwynn Corporation		—	10	5,525 27,820	
King Yuan Electronics Co., Ltd.		—	40	1,184 5,961	
MPI Corporation		—	10	6,035 30,388	
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.		90	110	24,805 124,900	
ASE Technology Holding Co., Ltd.		—	120	6,732 33,897	
小 計	株 数 ・ 金 額	90	290	44,281 222,968	
	銘柄数<比率>	1	5	— <33.4%>	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル 千円	消費者サービス 一般消費財・サービス流通・小売り 金融サービス
MakeMyTrip Ltd.		6	—	— —	
Sea Limited Sponsored ADR Class A		11	—	— —	
Futu Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A		9	—	— —	
小 計	株 数 ・ 金 額	27	—	— —	
	銘柄数<比率>	3	—	— <—%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	5,702	3,646	— 626,255	
	銘柄数<比率>	27	20	— <93.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

スパークス・アジア厳選投資マザーファンド

第 9 期

決算日 2026年1月26日

(計算期間：2025年1月28日～2026年1月26日)

「スパークス・アジア厳選投資マザーファンド」は、2026年1月26日に第9期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長を目標に、積極的な運用を行うことを基本とします。
主 要 投 資 対 象	アジア企業(除く日本)の株式またはアジア地域(除く日本)の金融商品取引所に上場している株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
組 入 制 限	① 株式等への投資割合には、制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)		株 式 組入比率	純資産 総 額
		期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率		
	円	%		%	%	百万円
5期(2022年1月26日)	16,199	△11.9	1,725.57	△ 5.2	99.2	1,412
6期(2023年1月26日)	13,927	△14.0	1,792.69	3.9	97.7	1,149
7期(2024年1月26日)	15,747	13.1	1,871.21	4.4	96.8	451
8期(2025年1月27日)	17,374	10.3	2,304.33	23.1	91.8	414
9期(2026年1月26日)	24,365	40.2	3,236.51	40.5	93.2	539

(注1) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia ex Japan Index(円ベース)」です。

(注2) MSCI AC Asia ex Japan Indexは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除くアジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia ex Japan Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。

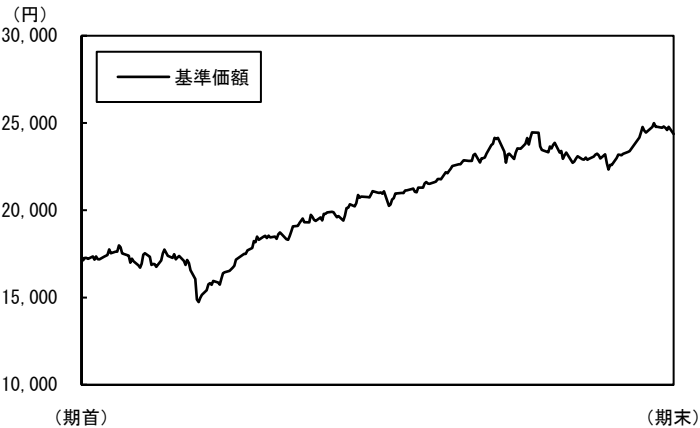
■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia ex Japan Index (円ベース)		株 式 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2025 年 1 月 27 日	円 17,374	% —	2,304.33	% —	% 91.8
1 月末	17,214	△ 0.9	2,321.10	0.7	91.1
2 月末	17,073	△ 1.7	2,282.62	△ 0.9	92.3
3 月末	17,096	△ 1.6	2,266.53	△ 1.6	92.6
4 月末	16,708	△ 3.8	2,178.31	△ 5.5	94.8
5 月末	18,639	7.3	2,320.18	0.7	95.3
6 月末	19,908	14.6	2,466.50	7.0	94.9
7 月末	20,946	20.6	2,637.46	14.5	94.9
8 月末	21,511	23.8	2,606.40	13.1	95.6
9 月末	22,975	32.2	2,801.05	21.6	92.2
10 月末	24,458	40.8	3,053.44	32.5	93.6
11 月末	23,091	32.9	3,005.36	30.4	98.0
12 月末	23,387	34.6	3,090.57	34.1	93.5
(期 末) 2026 年 1 月 26 日	24,365	40.2	3,236.51	40.5	93.2

(注) 騰落率は期首比です。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は24,365円となり、第9期の騰落率は40.2%となりました。



■ 基準価額の主な変動要因

韓国、台湾市場の主にテクノロジー関連銘柄が大幅に上昇したことが基準価額のプラスの要因となりました。一方、インド市場と中国市場の下落が基準価額のマイナスの要因となりました。

■ 投資環境

当期のアジア株式市場は、極めて堅調に推移しました。とりわけ上昇幅が大きかったのは韓国市場と台湾市場で、AI(人工知能)技術に対する投資の持続性について市場の信頼感が高まったことにより、半導体サプライチェーンが大きな恩恵を受けました。

一方、中国市場、インド市場、ASEAN市場は比較的軟調に推移しました。

中国市場はセクターによってパフォーマンスの差が大きく、AI関連の半導体や電子機器のサプライチェーンはきわめて好調でした。他方で、当ファンドの参考指数を構成する上位銘柄は主にインターネット関連の大手企業であり、AIによる事業環境の変化の影響で収益が大きく悪化するリスクに直面しているため、株価に下方圧力がかかりました。

インド市場とASEAN市場はAIの世界的動向と関連性が低いことから、その恩恵を受けられませんでした。

■ ポートフォリオ

アジア経済の成長から恩恵を受けるアジアの優良企業に重点的に投資し、インフラ、消費者、革新的テクノロジーといった長期的テーマを注視しました。企業のファンダメンタルズを見極め、投資機会を積極的に掘り起こして、厳選投資しました。

(主なプラス要因)

当期のパフォーマンスにプラスに寄与した主な銘柄は、Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.(台湾／半導体・半導体製造装置)、Pop Mart International Group Limited(中国／一般消費財・サービス流通・小売り)などです。

Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.は、世界最大の半導体ファウンドリです。当期中はAI投資が好調で、世界のAI向け先端半導体の大半を生産する同社のサービスに対する需要が堅調に推移しました。

Pop Mart International Group Limitedは、「Molly」や「Labubu」といった独自の知的財産で知られる中国の玩具メーカーです。同社は当期中、「Labubu」の世界的な人気の高さを背景に、国際展開を急速に

進めてきました。パフォーマンスにプラスに寄与したものの、「Labubu」の人气がピークに達し、それが高いハードルとなって、同社が高い成長率の持続が困難になる可能性がある判断し、当ファンドは同銘柄を全売却しています。

(主なマイナス要因)

当期のパフォーマンスにマイナスに影響した主な銘柄は、MakeMyTrip Ltd.(インド／消費者サービス)、Trip.com Group Ltd.(中国／消費者サービス)などです。

MakeMyTrip Ltd.は、インド最大のオンライン旅行代理店(OTA)です。同社の株価は、2023年以降きわめて好調でバリュエーションが割高な状態になっていたため、当ファンドは同銘柄を全売却しています。

Trip.com Group Ltd.は、中国最大のオンライン旅行代理店(OTA)です。中国国内で競争が激化していることや、AIの影響によりOTAのサービスに対する需要が激減するという懸念もあるため、当ファンドは同銘柄を全売却しています。

■ 今後の運用方針

当ファンドの目標は、主として成長性が高く、割安なバリュエーションで取引されている優良企業群の保有を通じて、魅力的な長期リスク調整後リターンを上げることにあります。

また投資の好機というのは稀にしか到来しないものであることから、到来した場合に備えてポートフォリオの規模を大きめに保っておく方針で、そうした手法を採用することで、中長期的に市場をアウトパフォームできると考えています。

当ファンドは優良銘柄の長期保有を基本スタンスとしています。

ただし、以下の事由が発生した場合には、銘柄の入れ替えを行う方針です。

- ・ 既存保有銘柄が実態価値を大幅に上回って値上がりした場合
- ・ 既存保有銘柄のビジネスが構造的な価値毀損に見舞われた場合
- ・ 当初見積もった企業の実態価値の評価が誤っていると判断された場合、また当該企業が明確に説明できず、当ファンドの側でも明確に理解できない重大なリスク要因が存在する場合も、リスク軽減措置として売却を行う予定
- ・ より魅力的な新規銘柄を発掘した場合

当ファンドは今後も外部環境の変化に関わりなく成長を続けることができる可能性の高い企業を中心に、ポートフォリオを運用してまいります。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2025年1月28日～2026年1月26日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	272円 (272)	1.343% (1.343)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	122 (122)	0.602 (0.602)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	346 (284) (62)	1.708 (1.402) (0.306)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	740	3.653	
期中の平均基準価額は20,251円です。			

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2025年1月28日から2026年1月26日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	インドネシア	百株 18,272	千インドネシアルピア 1,309,861	百株 18,272	千インドネシアルピア 1,150,629
	香 港	百株 6,442 (171)	千香港ドル 29,180 (9)	百株 7,297 (一)	千香港ドル 27,713 (一)
	フィリピン	百株 3,589	千フィリピンペソ 10,931	百株 3,589	千フィリピンペソ 10,505
	インド	百株 1,967	千インドルピー 103,553	百株 2,142	千インドルピー 112,182
	シンガポール	百株 1,225 (一)	千シンガポールドル 391 (一)	百株 2,095 (一)	千シンガポールドル 573 (0)
	アメリカ	百株 715	千アメリカドル 957	百株 730	千アメリカドル 1,099
	台湾	百株 610	千新台幣ドル 20,352	百株 570	千新台幣ドル 21,052
	中国	百株 584	千中国元 2,090	百株 584	千中国元 2,622
	韓国	百株 341 (0)	千韓国ウォン 3,674,828 (8,892)	百株 322 (一)	千韓国ウォン 3,663,978 (一)
	マレーシア	百株 一	千マレーシアリンギット 一	百株 547	千マレーシアリンギット 173

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 新株予約権証券

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外 国	韓 国	証券 — (11)	千韓国ウォン — (—)	証券 — (11)	千韓国ウォン — (—)

(注1) 金額は受け渡し代金。
(注2) 単位未満は切り捨て。
(注3) ()内は権利行使及び権利行使期間満了等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	3,056,462千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	439,016千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	6.96

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄 (2025年1月28日から2026年1月26日まで)

株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Alibaba Group Holding Limited(香港)	24.7	68,104	2,757	Alibaba Group Holding Limited(香港)	20.9	52,839	2,528
AIA Group Limited(香港)	29.6	42,293	1,428	Trip.com Group Ltd.(香港)	5.25	51,918	9,889
Hanwha Aerospace Co., Ltd.(韓国)	0.47	41,771	88,875	Pop Mart International Group Limited(香港)	12.2	47,132	3,863
Trip.com Group Ltd.(香港)	4.1	41,243	10,059	Hanwha Aerospace Co., Ltd.(韓国)	0.483	44,672	92,489
Futu Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A(アメリカ)	1.814	37,438	20,638	Sea Limited Sponsored ADR Class A(アメリカ)	1.534	37,162	24,225
Netease Inc(香港)	9.1	35,905	3,945	Netease Inc(香港)	9.1	36,539	4,015
CLASSYS Inc.(韓国)	5.484	33,338	6,079	HD Hyundai Marine Solution Co., Ltd.(韓国)	1.854	35,487	19,140
Samsung Electronics Co., Ltd.(韓国)	3.652	33,049	9,049	MakeMyTrip Ltd.(アメリカ)	2.422	33,901	13,997
Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H(香港)	66	30,729	465	Hon Hai Precision Industry Co., Ltd.(台湾)	29	32,338	1,115
HD KOREA SHIPBUILDING & OFFSHORE ENGINEERING CO. LTD.(韓国)	0.682	29,904	43,848	CLASSYS Inc.(韓国)	5.484	31,883	5,813

(注1) 金額は受け渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

■ 利害関係人との取引状況等 （2025年1月28日から2026年1月26日まで）

- (1) 当期中の利害関係人との取引状況
当期中における利害関係人との取引はありません。
 - (2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高
該当事項はありません。
- (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 （2025年1月28日から2026年1月26日まで）

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 （2025年1月28日から2026年1月26日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2026年1月26日現在)

外国株式

銘 柄		期 首 (前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H		—	380	1,535	30,504	素材
Hesai Group Class B		—	53	1,210	24,040	自動車・自動車部品
Meituan Class B		39	—	—	—	消費者サービス
Trip.com Group Ltd.		11	—	—	—	消費者サービス
Alibaba Group Holding Limited		—	38	640	12,716	一般消費財・サービス流通・小売り
Pop Mart International Group Limited		10	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
First Pacific Co. Ltd.		1,280	—	—	—	食品・飲料・タバコ
HSBC Holdings Plc		128	—	—	—	銀行
Standard Chartered PLC		—	67	1,312	26,073	銀行
Ping An Insurance (Group) Company of China, Ltd. Class H		—	120	804	15,967	保険
AIA Group Limited		—	128	1,063	21,111	保険
Tencent Holdings Ltd		27	24	1,428	28,360	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額	1,495	811	7,994	158,774	
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	7	—	< 29.4% >	
(インド)		百株	百株	千インドルピー	千円	
Bharat Electronics Limited		—	289	11,906	20,240	資本財
Polycab India Ltd.		9	—	—	—	資本財
Indian Hotels Co. Ltd.		145	—	—	—	消費者サービス
Eternal Limited		276	—	—	—	消費者サービス
Varun Beverages Ltd.		95	—	—	—	食品・飲料・タバコ
Vimta Labs Limited		46	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Shriram Finance Limited		—	133	13,444	22,855	金融サービス
ICICI Lombard General Insurance Co. Ltd.		25	—	—	—	保険
小 計	株 数 ・ 金 額	598	423	25,350	43,096	
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	2	—	< 8.0% >	
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	
HD KOREA SHIPBUILDING & OFFSHORE ENGINEERING CO. LTD.		—	4	200,996	21,526	資本財
SK Square Co., Ltd.		—	2	118,948	12,739	資本財
HD Hyundai Marine Solution Co., Ltd.		7	—	—	—	資本財
LIG Nex1 Co., Ltd.		6	4	214,368	22,958	資本財
Samyang Foods Co., Ltd		2	1	209,950	22,485	食品・飲料・タバコ

銘 柄		期 首 (前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PharmaResearch Co., Ltd.		1	—	—	—	
Samsung Electronics Co., Ltd.		—	23	364,735	39,063	
小 計	株 数 ・ 金 額	18	37	1,108,998	118,773	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	5	—	< 22.0% >	
(マレーシア)		百株	百株	千マレーシアリングgit	千円	資本財
Kelington Group Bhd.		547	—	—	—	
小 計	株 数 ・ 金 額	547	—	—	—	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< —% >	
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポールドル	千円	運輸 ヘルスケア機器・サービス 銀行
SATS Ltd		226	—	—	—	
Riverstone Holdings Limited		639	—	—	—	
DBS Group Holdings Ltd		40	35	205	25,018	
小 計	株 数 ・ 金 額	905	35	205	25,018	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	1	—	< 4.6% >	
(台湾)		百株	百株	千新台幣ドル	千円	資本財 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置 半導体・半導体製造装置
BizLink Holding Inc.		50	—	—	—	
E Ink Holdings Inc		80	—	—	—	
Yageo Corporation		—	70	2,040	10,008	
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.		90	100	17,700	86,813	
Gudeng Precision Industrial Co., Ltd.		50	—	—	—	
ASE Technology Holding Co., Ltd.		—	140	4,305	21,114	
小 計	株 数 ・ 金 額	270	310	24,045	117,935	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	3	—	< 21.8% >	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	消費者サービス 一般消費財・サービス流通・小売り 金融サービス
MakeMyTrip Ltd.		10	—	—	—	
Sea Limited Sponsored ADR Class A		13	7	95	14,762	
Futu Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A		7	9	159	24,630	
小 計	株 数 ・ 金 額	32	17	254	39,393	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	2	—	< 7.3% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	3,866	1,634	—	502,992	
	銘 柄 数 < 比 率 >	27	20	—	< 93.2% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況（2026年1月26日現在）

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成（2026年1月26日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 502,992	% 87.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	70,894	12.4
投 資 信 託 財 産 総 額	573,886	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお1月26日における邦貨換算レートは、1香港ドル＝19.86円、1インドルピー＝1.7円、1韓国ウォン＝0.1071円、1シンガポールドル＝121.88円、1新台湾ドル＝4.9047円、1アメリカドル＝154.85円、1中国元＝22.2883円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(533,365千円)の投資信託財産総額(573,886千円)に対する比率は92.9%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年1月26日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	573,886,279 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	39,941,927
株 式 (評価額)	502,992,266
未 収 入 金	30,951,943
未 収 利 息	143
(B) 負 債	34,010,015
未 払 金	31,782,613
未 払 解 約 金	2,227,402
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	539,876,264
元 本	221,575,188
次 期 繰 越 損 益 金	318,301,076
(D) 受 益 権 総 口 数	221,575,188 口
1万口当たり基準価額 (C / D)	24,365 円

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1. 期首元本額 238,592,000 円
期中追加設定元本額 27,932,324 円
期中解約元本額 44,949,136 円
2. 期末元本の内訳
スパークス・新・国際優良アジア株ファンド 221,575,188 円

■ 損益の状況

当期 (自2025年1月28日 至2026年1月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	6,772,693 円
受 取 配 当 金	6,319,976
受 取 利 息	452,717
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	161,473,896
売 買 益	248,211,381
売 買 損	△ 86,737,485
(C) 信 託 報 酬 等	△ 8,180,007
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	160,066,582
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	175,934,649
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	33,431,026
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 51,131,181
(H) 合 計 (D + E + F + G)	318,301,076
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	318,301,076

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

2025年4月1日付で以下のとおり投資信託約款の変更をいたしました。

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、当ファンドの投資信託約款に所要の変更を行いました。